

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	5-2-1		事業名	札幌市子どもの読書活動推進計画の策定
担当	教育委員会中央図書館管理課 富岡 電話512-7330			
全体計画（当初）				
事業内容	子どもの読書活動推進に向けた施策を総合的かつ計画的に進めるため、国の法律・計画及び道の計画の基本的な考え方を踏まえつつ、札幌市の地域性等を考慮した「札幌市子どもの読書活動推進計画」を策定する。		＜年度別の事業内容＞	
			平成16年度:計画策定作業(市民懇談会設置・開催、市民アンケート実施、パブリックコメント実施) 平成17年度:計画の策定・公表 平成18年度:子どもの読書活動推進連絡会開催	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	<ul style="list-style-type: none"> 市民懇談会の設置・開催 - 公募委員3名に学識経験者等を含め委員10名。平成16年8月～12月に計6回開催。委員報酬及び会議録作成の決算額975千円。 読書アンケート実施-小・中学生、高校生各3,000人に保育所等の園児保護者や一般市民を加え、計15,000人を対象として平成16年9月に読書活動に関するアンケート調査を実施。決算額は2,940千円。 以上に事務局としての策定関連経費(時間外勤務)1,400千円を加え、決算額合計5,315千円であった。 		<ul style="list-style-type: none"> 平成17年6月に同計画を策定し、各図書館・図書室をはじめ、市内関係部局、各学校等に配布。 平成17年10月、同計画のPR用パンフレット「さっぽろっこ読書プラン」を作成し、各区役所や図書館・図書室、各学校、児童会館等に配布。 平成17年12月、「札幌市子どもの読書活動推進連絡会」設置要綱を制定し、同連絡会を設置。 	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	同計画を基に、各学校や家庭における読書に親しむ活動や取組みを推進していくため札幌市子どもの読書活動推進連絡会の第1回会議を平成18年6月開催した。その後、関係部局による連絡会幹事会を11月に開催し、図書館のリサイクル絵本の幼稚園、保育園での活用を図った。		<p>市民懇談会の開催や、パブリックコメントを実施するなどして、市民意見を十分に反映させた読書活動推進計画を策定することができた。また計画策定後も、PR用パンフレットを作成し広く配布するなど、広報周知の面からも一定の成果を得ることができた。</p> <p>18年度の子どもの読書の日の行事「お話の百貨店」では、読み聞かせボランティアとの協働により、前年比12%増の約800名の親子の参加をみた。また、18年度の児童図書貸出数は前年比40%増の180万冊となった。</p>	
課題				
関係団体や関係部局の連携、協力を進め、子どもの読書活動に関する施策や活動の効果を高めていく必要がある。				
19年度以降の方向性・事業の予定				
図書館ビジョンにおける「児童・青少年サービスの充実」を図るとともに、関係部局、関係団体の連携、協力を進め、子どもの読書活動に対する支援を行う。				

